



〒387-8501 長野県千曲市屋代1000  
発行所 長野県屋代高等学校 窓  
電話番号 (026) 274-3310  
ホームページ http://hatokai.jp.org  
発行人 赤地 憲一  
印刷所 正村印刷株式会社

### 第1回「ホームカミング鳩会」開催

本年は新たに「ホームカミング鳩会」事業を企画して、四月の総会で承認をいただくべく準備を進めており、第54回生皆様には先陣を切って、去る一月三日に第一回目を開催していただきました。

#### ホームカミング鳩会報告 (高54回生)

代表幹事 蟹沢和也、児玉岳人  
期日…平成二十七年一月三日  
場所…ホテルメトロポリタン長野  
参加…八十五名

同窓会本部からの強力な支援を受けての卒業十二年目となる初めての同窓会。同窓生七十六名やそのお子様の他、赤地同窓会長、内藤元校長、各組恩師の方々にも出席頂き、盛大な会となりました。恩師との懐かしい思い出に加え、大学、仕事、結婚、育児と様々な話に花が咲き、食べるのも、飲むのも忘れてしまう程でした。最後に校歌を皆で合唱し閉会となりました。それぞれ



この環境は変わっても、魂の故郷「屋代」の絆は永遠に不滅であると実感しました。「十年後の卒業二十二年(四十歳)での再会を皆で約束し、それぞれが二次会の権堂の夜へと散っていきました。(文責 児玉岳人)  
※なお会費の一部(10万円)を同窓会に寄付致しました。



### 未来に開かれた過去の学校 「ホームカミング」でお会いしましょう

会長 赤地 憲一

平成二十七年を迎え、会員皆様には輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。役員一同、昨年五月の総会で発足以来、皆様のご支援をいただきながら、歩み始めましたが、それまで十年間にわたり、卓越したご手腕で本会の発展に寄与された宮崎和順会長はじめ、役員諸氏(別掲)に、改めて深甚なるご敬意と感謝を申し上げます。

卒業生の皆様へ・・・  
「自己を生き抜こう」  
冒頭の「未来に開かれた過去の学校」は、黄順姫「同窓会の社会学」の副題ですが、その一節に「高校在学時代の記憶を一人で回顧する時、人は、自分が属していた集団の枠組みによって想起し、それにより、過去の学校は新しく構築されるのである。」と

#### \*本年開催予定の「ホームカミング鳩会」日程等\*

卒業回	年令	代表幹事 (敬称略)	期日・場所
高54回	30才	蟹沢 和也 児玉 岳人	1月3日 メトロポリタン長野
高45回	39才	白石 恭昭	8月14日 メトロポリタン長野
高34回	50才	宮坂 博昭	8月15日 メトロポリタン長野
高24回	60才	丹羽 二三雄	10月に予定 メトロポリタン長野
高14回	70才	町田 勇	10月2日 ホテル圓山荘
高4回	80才	宮坂 力三	5月10日 ホテル圓山荘
中11回	90才	飯島 勇	10月に予定 上山田ホテル

### 同窓会館建設の機運高まる

#### 匿名者他から500万円余の寄贈

同窓会館の建設計画については平成十七年以來十年間にわたる土地所有者の方の格別なご配慮をいただき、2,000平方メートルの広い土地であるので、会館だけでなく喫煙の課題となつて生徒の運動施設についても長野県にお願しているところである。

御寄付御礼(敬称略)  
☆飯島勇三(中11) 10万円  
☆千曲鳩会 10万円  
☆(会長 野沢純四郎(高9) 10万円  
☆第54回生鳩会 10万円  
☆匿名 500万円  
同窓会館建設資金指定  
☆(鳩の会) 116名  
144万6000円  
※(寄付者名四面掲載)

### The People of The Year に 7 氏を選出 「今年度活躍した人」賞

氏名・現職等(敬称略)	備考
飯島 勇三(中11回) 飯島耳鼻咽喉科・医学博士	94歳にしてなお、娯楽伝説の研究に打ち込まれる。
半田 志郎(高26回) 信州大学工学部長に選任	通信工学が専門で、平成26年2月に打ち上げられた超小型人工衛星「ぎんれい」の可視光通信システムを指導。
松岡 佐織(高43回) 国立感染症研究所主任研究官	第11回屋高フォーラムにおいて、エイズやエボラ出血熱について最新の研究成果を講演。
湯本 法弘(高50回) 京都大学からニューヨーク大学博士研究員	筋委縮症の原因分子の発見論文が、英科学誌の『ネイチャー』誌(第489号)に掲載される。
宮澤 有紀(高61回) 富山大医学科4年	陸上日本インカレ女子100mで11秒68を出し2位になり、ナショナルチーム入り。モロッコで開催のコンチネンタルカップに出場。
中島 菜々(2の5) 海野沙弥香(2の7) (在校生)	TVの「全国高等学校クイズ選手権」に出場。母校を全国で紹介。

新たに発足させる The People of the Year 賞について、去る一月二十四日に選考委員会を開催して、次の七氏に贈ることを決め、来る四月の総会に諮ることになりました。今後会員の皆様からも御推薦いただき、この賞を充実させていきたいと考えています。御推薦をお待ちしております。

### 前役員の皆様 ご苦労様でした

平成二十六年五月十七日(土)の同窓会定期総会において、次の役員の方々が退任なさいました。長年の御苦労、御尽力に対しまして深甚なる感謝の意を表します。

会長 \*宮崎和順(高3)  
副会長 \*矢島忠和(中22)  
顧問 竹内長生(高6)  
同 \*石坂信也(高11)  
同 \*北島勲夫(高11)  
同 小山 隆(高12)

### 平成二十七年度 定期総会

左記のように開催する予定です。  
◎日時  
二十七年四月二十五日(土)  
午後三時より  
(支部長会、学年理事会)  
午後四時より  
(総会)  
◎会場  
※終了後懇親会  
千曲市稲荷山温泉 杏泉閣



ご挨拶  
校長 塩野 英雄

赤地憲一同窓会長様はじめ同窓生の皆様におかれましては日頃より本校の教育活動全般にわたりご理解とご支援をたまわり、誠にありがとうございます。

昨年度九十周年の節目を迎え、百年という大きな目標に向けて一歩を歩み出した本校ですが、本年度附属中学生が一年生から三年生まで揃い、全校生徒千名弱の県下最大規模の学校になりました。お陰様で、「質実剛健」「文武両道」の校是のもと、生徒たちは日々勉学に班活動に生徒会活動に励んでおり、その活躍は目を見張るものばかりです。

### 附属中学校の歩み

#### 80名が屋代高校に進学予定

副校長 北沢 芳洋

三月には一期生が附属中学校を卒業し全員が屋代高等学校に入学する運びとなり、四月には四期生を迎えることとなります。本年度の入学者選抜も五倍近い倍率となり、児童・保護者や地域の皆様の期待の高さに身の引き締まる思いであります。

## 平成26年度 インターハイ・全国大会等

### 天文班

二年六組 中澤諒太  
この夏、神戸市で開催された観光甲子園の本選に天文班の代表三名が参加しました。観光甲子園は、それぞれの地域に密着した観光プランを高校生が考え、企画力やプレゼン能力などで総合的に評価されます。今回は応募総数六十九校一三二プラン中一〇プランに選ばれました。私は予選を通過したことを聞き、喜びと共に屋代高校の大きな責任感を抱きました。

### ギター・マンドリン班

二年二組 藤沢彩音  
私達ギター・マンドリン班は、七月に大阪府の吹田市文化会館で開催された全国ギター・マンドリン音楽コンクールに出場し、アルバート・ケテルビー作曲「水青きハワイの海にて」を演奏してきました。難曲への挑戦ということもあり、本番直前はとても緊張しましたが、演奏中は落ち着いて笑顔で最高の演奏をすることができました。



天文班

### 山岳班

#### 三年七組 竹内妃奈

山岳の大会は四人一組の団体戦です。今年も大会まで人が集まらず、出場も危うい状態でした。しかし初めて男女が揃って優勝し、インターハイに出場することができました。それからの二ヶ月間は、暑さ対策や体力作りのために二〇kgを背負って森将軍塚古墳まで歩荷(ぼっか)したり、筆記試験(救急、地形、気象、天気図)対策を続けました。大会以上に膨大な資料を暗記し、さらに精度を上げた概念図や高低図を作らなければ

このステージに立てるようがんばってほしいと思います。先生方には技術以外にも、大切な事を沢山指導していただきました。感謝の気持ちでいっぱいです。

### 演劇班

二年五組 上原千奈  
関東大会進出が決まってから、私達演劇班は、十一月一日、二日に開催された第三十一回長野県高校演劇合同発表会において優秀賞をいただき、本校初となる関東大会出場権を手に入れることができました。

### 読売旗争奪ハンドボール全国大会に出場して

附属中学男子ハンドボール班 磯貝翔・杵掛夏依  
僕たちは県大会で一位となり、長野県の代表として本大会に出場できました。本校は他のチームより短い練習時間の中、一つ一つのプレーに集中し、中高一貫校の特性を生かして、

平成26年度 新人体育大会結果			
	北信大会	県大会	備考
サッカー	ベスト8		北信越大会出場へ
ハンドボール	男子 優勝	優勝	
	女子 準優勝	準優勝	
柔道	男子 団体準優勝	個人 73Kg級 菊池 凌1位 73Kg級 岡宮拓実3位	個人 73Kg級 菊池 凌3位
	女子 優勝	3位	北信越大会出場へ※35年ぶりの北信制覇
バスケットボール	男子 優勝	1回戦	
	女子 ベスト8	団体4位	北信越大会出場へ
剣道	男子 団体3位	個人 宮入仁志 準優勝	北信越大会出場へ
	女子 団体優勝	個人 塚田 葵 準優勝	個人 塚田 葵3位
バドミントン	男子 1回戦		
	女子 1回戦		
テニス	男子 団体準優勝	1回戦	
	女子 団体2回戦	1回戦	
弓道	男子 3位	優勝	全国選抜大会出場 鹿児島県
	女子		
空手道	男子 団体組手1位	個人組手 優勝 長山 慧 準優勝 前川佳月 個人形 準優勝 長山 慧	団体組手 4位
	女子	個人組手 準優勝 中村美琴 個人形 3位	
	男子		
	女子		
野球	秋季北信越地区高校野球長野県大会北信予選会	5位	※21年ぶり秋季県大会出場
	秋季北信越地区高校野球長野県大会	1回戦	

  

平成26年度 附属中学新人体育大会結果			
	更埴大会	県大会	備考
ハンドボール	男子 2位	優勝	読売旗争奪ハンドボール中学生大会出場
	女子 2位	3位	



演劇班

### 弓道全国大会に参加して

二年二組 島田友里  
私たち弓道班は県大会での優勝を経て、一月十日〜十二日に鹿児島で開かれた第三十三回全国高等学校弓道選抜大会に出場させていただきました。

### 15歳 VS 73歳の 親睦野球を開催

#### 附属中学生が逆転勝ち



親睦野球を終えて

附属中には野球班としての活動がないことから、野球好きの中学生に機会を与えよう、という趣旨で同窓会主催にて、平成二十六年九月六日(土)午前六時半から、「附属中学生」対「千曲名球会」の親睦試合が開催された。北澤副校長先生の開会ご挨拶、塩野校長先生の始球式にて開幕。名球会チームは、平均年齢七十三歳といえ、かつて神宮球場のスター選手であった春原正道氏(高校12回・早大)東芝監督が神奈川県藤沢市から駆けつけてくださり、また北島教頭先生(野球班OB)にも補強選手として加入いただき、上越市や小諸市、大町市からも選手が集結して意気軒昂で臨んだ。序盤は優勢であったが、附属チームが次第に盛り返し、結果は、13対6で中学生チームの逆転勝ち。MVP賞には太田佑君が輝いた。

### 交流野球を終えて

#### 附属中学校三年 太田 佑

九月のある土曜日の朝、屋代附属中学生チームと、平均年齢七十三歳の千曲名球会チームとの野球の試合がありました。その試合を通して僕は二つのことを学びました。一つ目はスポーツをするに於いて、声を出すことがとても重要であるということです。僕が入っている班活動でも全

## 支部総会・同期会

### 千曲市役所鳩会

#### 会長 大谷忠弘(高27)

期日：平成二十六年八月二十五日(月)  
場所：味のきばらし  
参加：四十六名

千曲市役所鳩会の総会は本会から赤地会長、新津副会長を迎えて開催されました。平成二十五年年度の事業報告、新入会員紹介がなされた後、平成二十六年年度の役員選出が行われました。その後は懇親会となり、新入会員から「長老(高)」まで旧知の仲のように酒を酌み交わし、親睦を深めました。最後は全員で校歌を大合唱し、来年度総会での再会を誓いつつ散会致しました。

【幹事長 斎藤正樹(高35)】  
同じ事を言われます。この事を名球会の方から指導いただいた後、みんなで声を出さようにしたら、緊張もほぐれ、いいプレーができたことは確かでした。この経験からこれからはスポーツをする際には、声をたくさん出すということを中心掛けていきたいと思いました。

二つ目は、年を重ねてもスポーツとの関わりを絶やさないようにしたいということです。朝六時過ぎ、寝ぼけ眼で会場に着いた僕たちの目の前には、きびきびと声を出して練習する名球会の方々の姿がありました。僕たちはみんなその姿を見て息を飲みました。スポーツは、たとえ七十歳を超えても人間を成長させるものだと思います。長く続けていきたいものだと思います。また、技術面でも、走塁、捕球、隠し球など様々なことを教えて頂きました。

最後に、千曲名球会の皆さん、この試合を計画して下さいました先生方、応援して下さいました生徒の皆さん、本当にありがとうございました。

### 長野市役所鳩会

#### 会長 寺沢正人(高26)

期日：平成二十六年八月二十八日(木)  
場所：第一ホテル  
参加：四十九名

平成二十六年年度総会は長野駅前第一ホテルにて四十九名の出席の下開催されました。来賓として赤地会長、栗林副会長、新津副会長、そして塩野学校長がご出席くださいました。在校生の活躍や同窓会事業などの近況を伺うことが出来ました。

本年度の新規会員は九名。会員数は二百二十五名の大会所となり、日頃、職場が離れていた、忙しかったり、なかなか顔を合わせられない会員もいます。旧知はもとより新たな仲間との会話が弾んで楽しい会となりました。先輩と知り合え、ほっとしている新規会員の表情が特に印象的でした。



長野市役所鳩会

### 桑原支部

#### 支部長 山岸教宏(高9)

期日：平成二十六年九月六日(土)  
場所：東区公民館  
参加：十七名

九月六日、本会より赤地新会長、新津副会長(事務局兼務)をお迎えし、会員数三十六名中十七名の出席を得て、桑原支部総会を開催しました。会長より母校の近況について(九十周年の寄付の感謝と御礼、その用途、今後の使い道

等、附属中学校について)のお話がありました。また、同窓会でも婚活・法律相談などの新しい事業も取り入れ親しみやすい会にしていきたい。等の話も出ました。

その後役員改選に移り、新支部長に柳澤博一氏(高9)、事務局長に柳澤博一氏(高22)を選出した後、会が一番大切にしている最後の一滴まで飲み干す懇親会に移りましたが、飲み始めて一時間三十分でお開きとなる健康的な会となりました。

【事務局長 青木崇(高9)】  
本年度の新規会員は九名。会員数は二百二十五名の大会所となり、日頃、職場が離れていた、忙しかったり、なかなか顔を合わせられない会員もいます。旧知はもとより新たな仲間との会話が弾んで楽しい会となりました。先輩と知り合え、ほっとしている新規会員の表情が特に印象的でした。

### 杭瀬下・新田支部

#### 支部長 長尾 信(高9)

期日：平成二十六年九月二十六日(金)  
場所：杭瀬下公民館  
参加：十六名

副会長の西沢利雄様のご出席をいただき、少人数ながらも有意義な総会になりました。昨年の九十周年行事の報告や支部会計報告、今後の鳩会発展・協力をお願いしました。特に大西様からの同窓会館建設実現の明るい見通しの話題には、協力体制の必要性を感じました。最後に次年度からの役員改選が承認されました。引き続き開催された懇親会は例年に増して盛会となり、予定された時を越えて終了しました。



杭瀬下・新田支部

### 雨宮支部

#### 支部長 飯島 誠(高6)

期日：平成二十六年十月十一日(土)  
場所：雨宮研修センター

参加：十九名  
雨宮支部総会は、本会から吉川副会長のご出席をいただき、二十五年年度支部会計報告、監査報告、役員改選承認がありました。懇親会では会員相互の親睦が深まり、和やかな楽しいひと時を過ごすことができました。

新役員  
支部長 平林 彊(高9)



雨宮支部

### 川中島支部

#### 支部長 飯田洋一(高13)

期日：平成二十六年十月十八日(土)  
場所：川中島公民館  
参加：二十六名

本会より柴田幸一副会長様にご出席をいただき開催。ご挨拶のあと、本会からは現況報告等数々の説明がありました。会の初めに堀久夫様による黙祷を捧げ、次いで北沢俊美様のメッセージが披露され、理事に入り、活動報告、会計報告が承認されたあと講演に。題は「身近になった相続税について」。西沢会計事務所の長西沢利雄様より大変有意義なお話がありました。最後に校歌を合唱し十八回通常総会を閉じました。



川中島支部

### 共和支部

#### 支部長 滝沢一男(高10)

期日：平成二十六年十月十八日(日)  
場所：佐藤会館藤佳苑  
参加：十八名

今年度の総会は本部から高山副会長をお招きし、会員十八名の出席を得て開催されました。二十五年年度決算については円滑に承認され、役員改選については、滝沢一男支部長、野口弘夫・藤沢善雄支部長、太田一雄監事、丸野寛美総務会計が再選されました。長年監事を務められた宮寄文武氏に代わり岡沢益雄氏が選任されました。続いて懇親会に入り、高5回生を筆頭に高37回までが、同窓なればこそ、和気藹々のうちに会に進み、前宮寄監事の指揮の下に校歌・応援歌を高らかに歌い、別れを惜しみつつ解散しました。

【副支部長 野口弘夫(高15)】  
本会から会長の赤地憲一様にご出席を賜り、五加支部定期総会が盛大に開催されました。開催に先立って、秋晴れの爽やかな天気の下で恒例のマレットゴルフを千曲市大西緑地公園で楽しみました。その後、支部総会に移り、新会員の確保等について活発な意見交換がありました。赤地会長からは、屋高フォーラム、同窓会館建設事業等について承りました。その後の懇親会では、屋高健児の絆を肴に情報交換を行い、最後に母校の発展、会員各位の健康と活躍を祈りつつ校歌を高らかに斉唱し散会しました。



共和支部

### 中津支部

#### 支部長 竹内義明(高11)

期日：平成二十六年十月十八日(日)  
場所：北原 山崎屋食堂  
参加：十三名

本会より新副会長の柴田様にご出席いただき、総勢十三名にて開催しました。柴田副会長は、同支部の会員でもありますが、最初は緊張気味でしたが、すぐに溶け込み活発な話し合いに参加してくださいました。会員の増加が本支部に地道に勧誘していくことに



中津支部

### 五加支部

#### 支部長 中村豊明(高13)

期日：平成二十六年十月十九日(日)  
場所：五加コミュニケーションセンター  
参加：十七名

本会から会長の赤地憲一様にご出席を賜り、五加支部定期総会が盛大に開催されました。開催に先立って、秋晴れの爽やかな天気の下で恒例のマレットゴルフを千曲市大西緑地公園で楽しみました。その後、支部総会に移り、新会員の確保等について活発な意見交換がありました。赤地会長からは、屋高フォーラム、同窓会館建設事業等について承りました。その後の懇親会では、屋高健児の絆を肴に情報交換を行い、最後に母校の発展、会員各位の健康と活躍を祈りつつ校歌を高らかに斉唱し散会しました。



五加支部

### 静岡県支部

#### 支部長 飯島庸男(高22)

期日：平成二十六年十一月八日(土)

なりました。懇親会は、昔話に花が咲き、校歌、応援歌を高らかに歌って閉会となりました。

場所：富士グリーンホテル  
参加：五名  
静岡県支部の総会は富士市内のホテルで五名の参加で開催しました。母校の昔話に始まり、支部の今後について活発な意見が出されました。支部長の改選を行い、新支部長に飯島庸男氏が選任されました。前支部長宮本包夫氏に對しましては、長い間のご指導を感謝申し上げると共に、ご自愛下さいとお伝えしました。楽しかった一時の仕上げは、大きな声で世界遺産の富士山を仰ぎつつ校歌を歌い、来年十月三十日(金)沼津市内での再会を約束して閉会となりました。

【事務局 南澤暁幸(高5)】  
本会から会長の赤地憲一様にご出席を賜り、五加支部定期総会が盛大に開催されました。開催に先立って、秋晴れの爽やかな天気の下で恒例のマレットゴルフを千曲市大西緑地公園で楽しみました。その後、支部総会に移り、新会員の確保等について活発な意見交換がありました。赤地会長からは、屋高フォーラム、同窓会館建設事業等について承りました。その後の懇親会では、屋高健児の絆を肴に情報交換を行い、最後に母校の発展、会員各位の健康と活躍を祈りつつ校歌を高らかに斉唱し散会しました。



静岡県支部

### 篠ノ井支部

#### 支部長 樋口徳治(中21)

期日：平成二十六年十一月八日(土)  
場所：サトウ会館ザ・ワイズ  
参加：十三名

役員会に引き続き総会を開催。本会より新津副会長をお招きし、母校の最近の動向、本会の新体制のご説明等々をお聞きしました。



篠ノ井支部

倉科支部

支部長 長浦新一(高14)

期日：平成二十六年十一月二十八日(土)

場所：倉科公民館 参加：十三名

吉川副会長を迎え開催。本会定期総会の報告をし、母校の様子、支部会員の近況等について話し合いをしました。同窓生である原利夫氏から「千曲市の課題(地方創生を考へる)」という題で講演をいただき、懇親会に入りました。お酒をしっかりといただき、意気高らかに校歌を歌い親睦を深めました。



倉科支部

寺尾支部

支部長 須田 寛(高11)

期日：平成二十六年十二月四日(木)

場所：大室温泉まきばの湯 参加：十五名

十二月四日、前月の役員会に続き、本会より栗林副会長を迎え、二十五年寺尾支部の総会が大室温泉「まきばの湯」に於いて開催されました。参加者は十五名。

総会は事業報告、会計報告の承認の後、来賓より同窓会館建設の動き等本会の状況、附属中学の様子を挨拶方々伺い懇親会に入りました。例年参加者が減少する中、今回は若い世代の会員も参加して、活気に溢れ、また有り余る祝儀酒や会場側のご厚意による豊富な料理をいただき、盛大な総会となりました。【事務局 若狭良巨(高15)】

ゴルフコンペ

第24回鳩十六会ゴルフコンペ

期日：平成二十六年十一月十二日(水)

場所：千曲CC 参加：九名

優勝者：加藤芳孝 準優勝者：青木宏之



鳩十六会ゴルフコンペ



寺尾支部

水泳班同窓会

平成二十六年七月五日(土)、千曲市「きばらし」にて開催。総会では昨年度の総会で決定した現役水泳班への贈呈品について、品物の決定経緯、今年五月三十一日に母校のプールサイドで行われた贈呈式の模様、現在の使用状況及び効果等の報告が行われました。贈呈品は、スポーツタイマー一式、トレーニングタイマー一式の計二式。

総会後の懇親会では中18回から高30回までの幅広い年代の出席があり、杯を重ねるに従い年代を超え思い出話等で盛り上がりしました。会員相互

第56回屋代同窓会コンペ

期日：平成二十六年十月六日(月)

場所：南長野G.C 参加：十名

優勝者：鮑田次雄(中21) 準優勝者：飯島宣公(高8)

千曲鳩会ゴルフコンペ

会長 野沢純四郎(高9)

千曲鳩会は今年通算89回から97回までのコンペを開催しました。成績は以下の通りです。上が優勝者、下が準優勝者(敬称略)

- ・第89回(4月28日) 春日良文 竹内 保
・第90回(5月28日) 金井啓二 米沢暉夫
・第91回(6月18日) 竹内公文 清水佑一
・第92回(7月28日) 佐藤巨司 長坂善光
・第93回(8月28日) 滝沢勝人 村松正彦
・第94回(9月18日) 青木宏之 塩野辰夫
・第95回(10月9日) 武田 稔 和田国光
・第96回(10月28日) 中村 博 野沢純四郎
・第97回(11月12日) 甘利 暢 小林 武



水泳班

鳩の会は、現役生徒の課外活動を支援するために、平成四年に理事が設置されるのにもない、同窓会が有志により設立されました。以来随時、どなたでも入会できま

鳩の会ご芳志御礼(敬称略・順不同)平成27年2月17日現在

Table with 4 columns: 氏名, 学年, 氏名, 学年. Lists names and graduation years of donors.

第11回 屋高フォーラム

第11回「屋高フォーラム」は平成二十六年九月二十七日(土)午後一時より千曲市あ

んずホールにて開催された。その概要は次の通り。
①講演「刑事事件に対する弁護士を取り組み」(弁護士・信州大学法科大学院特任准教授倉崎哲矢氏)
②テノール独唱(丸山皓二氏)
③講演「新興感染症と人類：エボラ出血熱・エイズとの戦い」(国立感染症研究所主任研究官松岡佐織氏)

倉崎氏は刑事裁判において立ちながらも、接見において被疑者と丁寧に向き合うこと



会員訃報(敬称略)

謹んで哀悼の意を捧げます。中條高德氏(中18-15)



本校OBでアサヒビール副社長やアサヒビール飲料会長などを務めた中條高德氏が亡くなられた。氏は旧制屋代中

- 坂口忠人(中4) 平成17年5月14日
久保田豊(中15) 平成24年3月5日
小泉金昭(高5) 平成24年8月17日
堀 靖(中10) 平成24年10月
清水道則(高13) 平成25年1月29日
宮沢恭久(中10) 平成25年3月9日
滝沢包昭(中18-15) 平成25年10月11日
杵淵五郎(高5) 平成25年10月28日
宮坂謙三(中18-14) 平成25年11月15日
竹腰喬男(中16) 平成25年11月17日
中澤靖夫(高14) 平成25年12月11日
高坂裕幸(高9) 平成26年1月28日
宮崎昭之助(高20) 平成26年2月23日
溝端利美(中21) 平成26年4月5日
大日方 学(高35) 平成26年4月10日
松本製袋巳(高8) 平成26年4月18日
酒井文則(中16) 平成26年5月6日

松本 昇(中13) 平成26年5月30日
竹内芳郎(中16) 平成26年6月1日
山口 厚(高2) 平成26年6月4日
堀内 瑛(高10) 平成26年6月10日
坂口 兌(中20) 平成26年6月16日
山崎保忠(高25) 平成26年6月24日
金沢勝美(高21) 平成26年6月24日
青木秀夫(高9) 平成26年6月26日
山崎重信(中11) 平成26年7月7日
林 正利(高8) 平成26年7月7日
宮澤 博(高16) 平成26年7月17日
宮島知治(高2) 平成26年7月26日
安川貴士(高62) 平成26年7月30日
矢澤信明(高12) 平成26年8月18日
神戸 顕(高5) 平成26年9月2日
永井 功(高2) 平成26年9月29日
倉石武一(中20) 平成26年10月20日
若林邦彦(高13) 平成26年10月20日
春原遥一朗(高2) 平成26年10月22日
中村親伊(高12) 平成26年10月25日
青木 章(高12) 平成26年10月27日
遠藤伸義(中21) 平成26年11月9日
熊井貞夫(高2) 平成26年11月30日
村山 源(高49) 平成26年12月20日
中條高德(中18-15) 平成26年12月24日
北村達郎(中18-14) 平成26年12月31日
北村芳雄(中15) 平成27年1月17日
遠藤登代子(高6) 平成27年2月3日

秋の叙勲受章者

次の方が平成二十六年秋、受章の榮に浴されました。誠にめでたうございます。

- 瑞宝単光章 萱津忠克氏(高14)
瑞宝双光章 山下 侑氏(高14)
瑞宝小綬章 関 俊一氏(高15)

61号訂正

「支部長歴任者へ感謝状」の中で、清水一郎様(高8)の担当支部が「屋代」となっており訂正しました。正しくは「植生」です。お詫びして訂正致します。

鳩の目

昨年十二月二十日、東京駅が開業百周年を迎えた。江戸時代、かの地一帯は海だった。それを埋め立て陸地にしたという過去があるから、明治時代末からの駅建設の折には、土台の基礎杭として、3.6m x 7.2mの松材を一万一千本打ち込んだという。同窓会館の建設もその土台作りが大切だ。物理的な建設技術については専門家に任せるとして、バックアップは万全にせねばなるまい。何事も「気持ちよく」という気遣いは大切だ。東京駅とは比較すべくもないが、「会館の土台は我等が作ったのだ」という《心意気》が見える形にしたいものである。

鮎湯の気は白梅のあたりから

編集委員 徳嵩 芳夫(高19)
吉川 正徳(高22)
新津知可子(高29)